1　令和6年度大分県高等学校新人陸上競技大会
兼第42回全九州高等学校新人陸上競技大会大分県予選大会実施要項

1 主　　催　大分県高等学校体育連盟　　大分県教育委員会

2 期　　日　令和　6 年　9 月 14 日　（ 土 ）　**9:30** ～　第 1 日　大分市営陸上競技場
　　9 月 15 日　（ 日 ）　**9:30** ～　第 2 日　大分市営陸上競技場

3 場　　所　第 1 日　　大分市営陸上競技場　監督 ・審判主任会議 8:30
　　第 2 日　　大分市営陸上競技場　審判主任会議 8:30

4 競 技 規 則　2024年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項により実施

5 競 技 種 目　（1）男子　（21種目）
　100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mハードル・400mハードル・3000m障害・5000m競歩・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投
　やり投・八種競技
　女子20種目
　100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mハードル・400mハードル・5000m競歩・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・七種競技

6 競 技 方 法　（1）男女別学校対抗とする。
　（2）男子および女子の合計得点によって、学校順位を決定する。
　（3）種目得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。

7 参 加 資 格　「令和6年度大分県高等学校新人大会実施要項」の参加資格に準ずる。

8 参 加 制 限　1校1種目2人、1人2種目以内とする。（ただし、男女ともリレーを除く。）

9 参 加 申 込　(1)　期　限　①データ入力締切　**9月2日（月）**
　(2)　方　法　「アスリートランキング」を使用する。
　「申込一覧表」シートの代表者名は学校長名で作成し、押印したものを9月14日（土）に提出。

10 参加負担金　選手１名につき、加盟校600円、非加盟校1,000円を9月14日（土）に持参し、受付で支払う。

11 組合せ抽選　**（1）令和6年9月4日（水）　9時00分～ 高体連事務局（大分商業高校内）**
　（2）組み合わせ抽選は、支部代表による専門委員会で、2024年度（公財）日本陸上競技連盟規則により、アスリートランキングで実施。

12 出場権の獲得　本大会で男女各種目とも、３位までの入賞者に、全九州高等学校新人陸上競技大会への出場権を与える。
　日　　時　令和6年度10月4日（金）～6日（日）
　会　　場　レゾナックドーム大分（大分県大分市）
　参加負担金　1名　2,000円
　ナンバーカード代　1名　500円
　※　全九州高校新人陸上競技大会に出場する学校については、大会事務局で宿泊を斡旋するので、必ず申し込みをすること。（九州高体連申し合わせ事項）

13 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて
　（1）大会プログラム、ホームページ（組合せ・記録発表）、場内アナウンス、記録掲示板等で紹介、掲載されることがあります。
　（2）氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期すため、大会前後に報道機関に提供することがあります。
　（3）大分県高等学校体育連盟、大分県教育委員会及びこれらに認められた報道機関等によって撮影された写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがあります。
　（4）取得した個人情報を前期利用目的以外に使用することはありません。
　（5）参加申込書の提出により、前記取り扱いに関するご承諾をいただいたものとして対応させていただきます。

14 連 絡 事 項　（１）日本陸上競技連盟への選手登録はWeb会員登録システムを使用する。

① 登録料は１人につき1,600円+システム使用料150円程度

② 登録一覧表は、今回は不要とします。

③ 高体連大分県陸上競技協会登録料選手1名1,500円とする。諸費用は、大会1日目9/14（土）に高体連受付にて受け取ります。

④ 申込及び選手登録についての問い合わせは、以下にお願いします。

大分県立別府鶴見丘高等学校　井上穣二

メールアドレス：　inoue-jouji●oen.ed.jp　　●を＠に変換してください。

問い合わせについては、まずはメールで問い合わせをお願いします。その後井上から連絡があります。

（２）競技中の疾病障害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。なお、参加者は健康保険証を持参すること。

（３）引率責任者は、選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

（４）競技用具の使用は、競技場に備え付けられたものに限る。ただし、棒高跳びのポールは除く。また、競技場に備え付けられていないやりに関しては、検査を行ったうえで持ち込みを許可する。ただし、持ち込んだやりは、その選手を含むラウンドの競技終了まで競技場で預かる。

（５）スパイクは全天候用9mm以下のものを使用すること。但し、走高跳・やり投については12mm以下とする。

（６）前年度大会で優勝杯等を授与された学校は、監督会議までに返還すること。

（７）競歩競技において、フィニッシュタイムが40分を超える場合は、主催者の判断で競技を止める場合がある。

（８）フィールド競技の計測については、<u>競技開始前に各主任、審判長との競技により決定する。</u>

15 感染症等の対策　（１）感染症等の対策については、別紙に掲げる留意事項を遵守すること。

（２）競技中の傷病など緊急時の対応については、救急体制に従って行動すること。